

令和7年11月19日

令和7年度 第2回 大阪市立御幣島小学校 学校協議会 実施報告書

校 名 大阪市立御幣島小学校

校 長 名 日 野 善 文

日 時	令和7年11月17日(月) 午後6時30分～7時30分(1時間)	
場 所	大阪市立御幣島小学校 校長室	
出席者	委員 など	兼田 定廣(副会長) 金子 剛(委員) 阪口 朋子(委員) 水本 佳伸(委員)
	校 園	日野 善文(校長) 小川 晃子(教頭) 村木 拓朗(教務)
	区役所	
議題	(1) 令和7年度「運営に関する計画」中間評価について (2) その他	
協議 要旨	協議の結果	
	(1)	1学期からの学校の現状について共通理解を図ると共に、運営に関する計画(中間評価)について、進捗状況及び課題を出席者で共有した。
	(2)	今後も保護者・地域・関係諸機関と一層の連携を図る。
		意見の概要
		○ 昨今、ネットを使いこなせないと社会生活を送りにくいという現実があり、学校教育現場でも、一人一台端末の活用が進んでいる。反面、ネットを悪用した犯罪が蔓延している事実もある。学校でも、SNSや携帯の使い方など、引き続き指導して欲しい。
		○ 国際情勢も混とんとしている中、国際理解教育が大切になってくる。多文化への理解は、表面上の噂だけを信じるのではなく、実際の人と人との交流、また、データに基づいた真実など、これは本当なのかいったん考えることも必要である。
		○ 学校では、小学校生活の様々な場面や道徳の時間を通して人権教育を行っている。修学旅行を通した平和学習は、6年生はもちろん、1から5年生も紙芝居の読み聞かせや折り鶴の制作、修学旅行報告集会などで共有した。
		○ 「みてじまフェスタ」では、大人にいわれなくても、子どもたちが明るくあいさつしてくれていた。素敵な子どもたちが育っている。
協議 資料	(1) 運営に関する計画(中間評価)	
備考	傍聴者[0]名	